

スキャンツール補助金提出用

データ保存/保存データ確認方法マニュアル








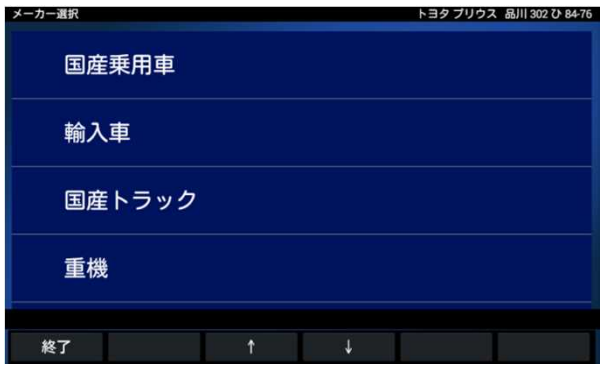

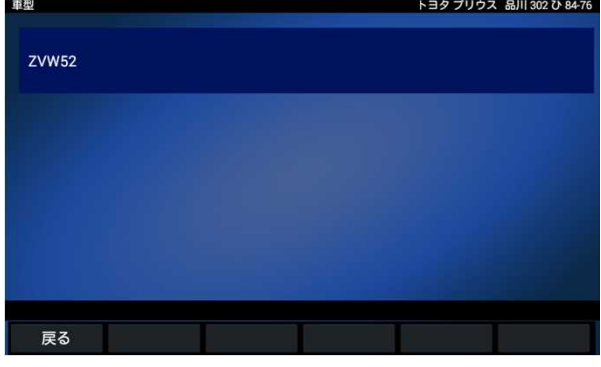

**商品に付属しているクイックスタートガイドを
確認頂き、必ずMST3000をアップデート
して下さい！**


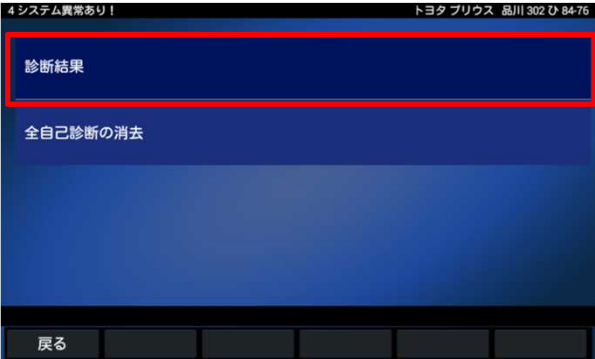


**アップデートを行わないと車両型式等が
保存データに反映されません！**

株式会社バンザイ

1	「新規車両」を選択します。	
2	ナンバー入力画面に移行します。	
3	画面に従い、ナンバー情報を入力します。	
4	ナンバー情報を入力しましたら右下の「次へ」を選択	
5	メーカー/車種画面に移行します。	

6	画面に従い、メーカー名/車種を選択します。	
7	入力が完了しましたら「次へ」を選択します。	
8	車両型式入力画面に移行します。車両型式の入力部分をタッチします。	
9	<p>下からキーボードが表示されます。車両の型式をキーボードにて入力します。</p> <p>「数字」や「-」は右下の「文字」を選択する事で切り替えが可能です。</p>	
10	入力が完了しましたら「決定」を選択します。	

<p>11</p>	<p>初期画面に戻りますので、 ①左側にて該当する車両のナンバー を選択されている事を確認して ②「故障診断」を選択します。</p>	
<p>12</p>	<p>「国産乗用車」を選択</p>	
<p>13</p>	<p>カーメーカーを選択</p>	
<p>14</p>	<p>車両の型式やエンジン型式等を 画面に従い選択します。</p>	
<p>15</p>	<p>「診断」を選択</p>	

16	「全自己診断」を選択します	 <p>システム選択 トヨタ プリウス 品川 302 ひ 84-76</p> <p>全システム パワートレイン シャシ ボデー</p> <p>全自己診断</p> <p>戻る</p>
17	「診断結果」を選択。	 <p>4システム異常あり! トヨタ プリウス 品川 302 ひ 84-76</p> <p>診断結果</p> <p>全自己診断の消去</p> <p>戻る</p>
18	画面下部の「保存」を選択。	 <p>診断結果 トヨタ プリウス 品川 302 ひ 84-76</p> <p>エンジン - 2 DTC</p> <p>HV - OK</p> <p>モータジェネレータ - OK</p> <p>HVバッテリー - OK</p> <p>戻る 保存 簡易印刷 Wi-Fi簡易印</p>
19	保存が完了した画面が表示されます。	 <p>診断結果 トヨタ プリウス 品川 302 ひ 84-76</p> <p>エンジン - 2 DTC</p> <p>HV - OK</p> <p>モータジェネ</p> <p>HVバッテリー - OK</p> <p>戻る 保存 簡易印刷 Wi-Fi簡易印</p> <p>ファイル保存</p> <p>ファイルを保存しました。</p> <p>OK</p>

20	<p>付属のA CアダプターをMST3000の電源ジャックに接続し、MST3000とパソコンをUSBケーブルにて接続します。</p>	
21	<p>電源スイッチを押します。 下記の画面が出るまで待機します。</p>	
22	<p>「UPDATE」を選択します。</p>	
23	<p>「パソコン接続」を選択します。</p>	
24	<p>デスクトップ上の「マイコンピュータ」をダブルクリックします。 ※Windows 7/8 の場合は「コンピューター」や「コンピュータ」になります。 ※Windows10をお使いのお客様は次ページを参照</p>	

Windows10ご使用のお客様のコンピューター（PC）の開き方

1.画面左下の、Windowsマークをクリックします。

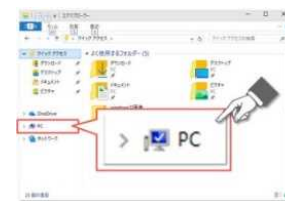
※キーボードの「Windowsキー」でも表示出来ます



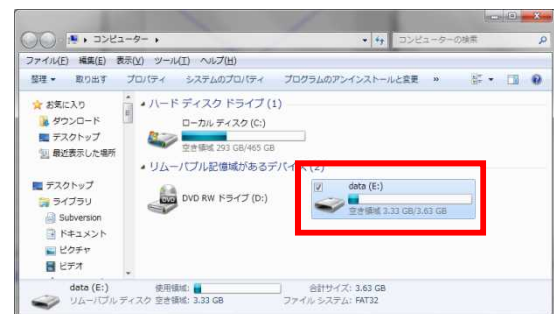
2.メニューを開いたら、「エクスプローラ」をクリックして開きます。



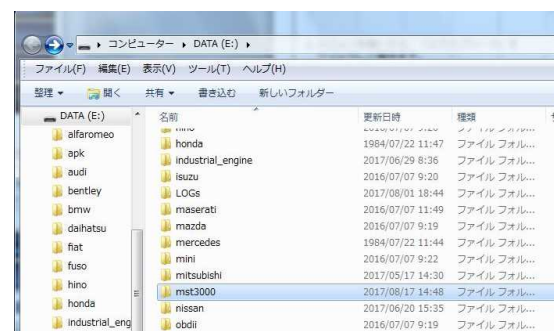
3.エクスプローラ画面が表示されたら、左側メニューより『PC』をクリックして選択します。



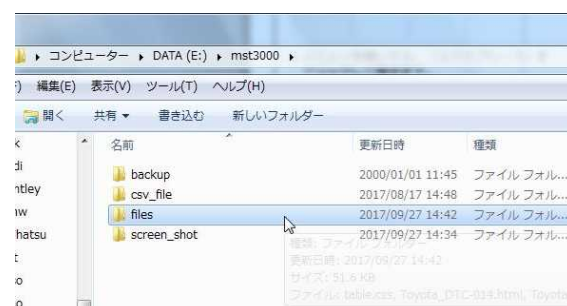
25 「data」を選択します。



26 「MST3000」を選択します。

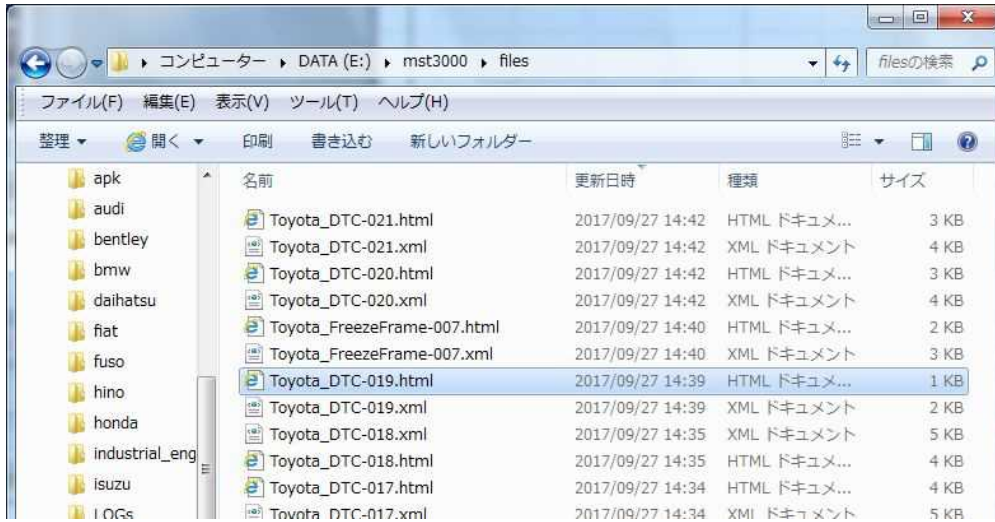


27 「files」を選択します。



保存されたデータが表示されます。
MST3000にて保存した場合はhtmlファイルとxmlファイルが作成されます。
スキャンツール補助金で提出するデータはhtmlとなります。

28



htmlファイルにてを開き、

「点検日時」

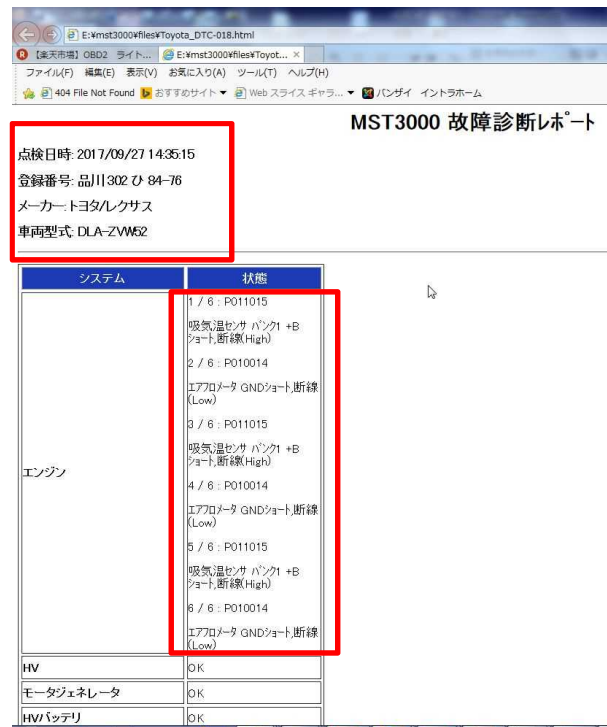
「登録番号（ナンバー情報）」

「車両型式」

「故障コードとコード内容」

が表示されている事を確認し、
上記4点が反映されていれば
問題ありません。

29



保存データの提出方法等につきましてはスキャンツール補助金の
公募要領または運営元であるパシフィックコンサルタンツに
ご確認をお願い致します。